

## 観光まちづくり会議 開催結果概要

## 【目的】

- ① 事業者、市民、まちづくり団体など観光に関わる方が集い、「地域の課題」を共有するとともに、具体的な解決や改善に向けて「未来のために今できること」を考え、実践することを目指す。
- ② 犬山市全体の観光を考え、現場の生の声をお聞きして、「犬山市観光戦略」策定に活かす。

## &lt;第1回&gt; ※第1回専門部会で報告済み

- 開催日時 令和元年 8 月 24 日(土) 19:00~21:00
- 場所 犬山市役所 205 会議室
- 参加者数 42 名
- テーマ 「犬山の観光について語ろう」
- 意見交換① 「犬山市の魅力・観光資源とは」
- 意見交換② 「犬山市の観光に関する課題」

## &lt;第2回&gt; (今回報告) ※第1回専門部会時に口頭で報告

- 開催日時 令和元年 10 月 5 日(土) 19:00~21:00
- 場所 犬山市役所 201-203 会議室
- 参加者数 19 名
- テーマ 「城下町地区の課題」
- 意見交換① 「深掘りしたい課題を選ぶ」
- 意見交換② 「解決/改善のためのアイデア(提案)を考える」

## &lt;第3回&gt; (今回報告)

- 開催日時 令和元年 11 月 16 日(土) 19:00~21:10
- 場所 犬山市役所 205 会議室
- 参加者数 23 名
- テーマ 「観光を市内全域に広げるには？」
- 意見交換 「城下町(本町通り)以外へ誘導するアイデア(提案)を考える」

## &lt;第4回&gt;

- 開催日時 令和元年 12 月 7 日(土) 19:00~21:20
- 場所 犬山市役所 205 会議室
- 参加者数 22 名
- テーマ 「城下町地区の課題 その2」
- 意見交換 「城下町地区の課題を改善するアイデア(提案)を考えよう」



## 観光まちづくり会議（第2回）

第2回テーマ：「城下町地区の課題」

日時：10月5日（土）19:00～21:10

場所：市役所201-203会議室

発行日：令和元年11月15日（第2号）



### はじめに

■8月に開催した「観光まちづくり会議」（通称：「まち会」と呼んでいます！）に引き続き、第2回を10月5日に開催しました。

■今回は、第1回のまちづくり会議で特に多くの方から関心を持っていただいた、「城下町地区が抱える様々な問題点」について、じっくりと話し合いをすることを目的に開催しました。

■参加者は、市民の皆さん、観光関連事業者、まちづくり団体の皆さん、職員、事務局スタッフを含めた計30名でした。

■今回もワークショップ形式で意見交換をしました。テーマは2つ。

- ①「深掘りしたい課題を選ぶ」
- ②「解決/改善のためのアイデア（提案）を考える」です。

■4つのテーブルに分かれ、各自が感じている城下町の課題を出し合い、皆さんで意見交換をし、テーブルの代表課題3つを選出しました。その後、その3つの課題について、改善/解決の方法を自由に意見出しをしてもらいました。



■このまちづくり会議は、業者の方、地域住民の方、まちづくり団体の方々など、観光に関わる方が集い、「地域の課題」や「これからの犬山観光のあるべき姿」を共に考え、共有し、前向きな改善の為の「実践」までを目指す「場」と位置付けています！

### プログラム

- 開会あいさつ
- 前回（第1回）の振り返り
- グループ分け ●自己紹介
- 意見交換①  
「深掘りしたい課題を選ぶ」
- 意見交換②  
「解決/改善のためのアイデア（提案）を考える」
- 本日のまとめ
- 閉会あいさつ

### ワークショップの様子

■前回に引き続き参加された方、今回初めての参加の方がいらっしゃいましたが、「城下町の課題を少しでも改善したい」という共通の思いをお持ちの方同士という事もあり、積極的に意見交換をしていただきました。

■意見交換①では、シートに課題とその理由、意見交換②では、付せんに、課題の解決/改善のためのアイデアを自由に書いてもらいました。実にユニークな意見も出されましたので、その一部を紹介します。



▲ワークショップの様子。  
各テーブル5～6名に分かれ、城下町の課題、これからの解決のためのアイデアを語りあいました。

## 発表

- グループ内での意見交換の後、各テーブルで話し合った内容を参加者全体で共有しました。発表された意見の一部を紹介します。



### 意見交換① 深掘りしたい課題を選ぶ

- A～Dのテーブルでは下記の課題が選出

- ◆ 城下町らしさ (A) ・ 城下町の景観 (B)
- ◆ ゴミ問題 (A・C) 、  
商業者と住民の共存 (B・C)
- ◆ 整備、まちづくり・ハード整備 (A・B)
- ◆ 消費コンテンツが少ない (B) 、  
経済効果 (D) 、  
新しい時代の犬山観光 (C)

これらの意見を分類すると、歴史的な景観を「保全する」視点、「観光客増に伴い発生する問題を改善する」視点、よりよい環境づくりのための「受入れ環境整備」の視点、犬山観光の「持続的な発展」を見据えた視点など、様々な視点での意見がありました。

### おわりに

- 今後のスケジュールを発表しました！

➢ 第3回：11月16日（土）19:00～  
場所：市役所205会議室

➢ 第4回：12月7日（土）

➢ 第5回：年明け（未定）

■ 第3回のテーマは、第1回でも多くの関心をいただいた、「観光を市域全体に広げるには？」を取りあげます。犬山城・城下町を中心に増える観光客を、市内全域にも周遊してもらうための方策を、皆さんと楽しく真剣に考えていきたいと思えます。

### ■ 発行・連絡先

犬山市観光交流課（担当：小池）

TEL：0568-44-0342

MAIL：[040500@city.inuyama.lg.jp](mailto:040500@city.inuyama.lg.jp)

### 意見交換② 解決/改善のためのアイデア（提案）を考える（主な意見の一例）

#### ■ 城下町らしさを守る

- 店舗や住民が街の雰囲気づくりに配慮する
- 城下町再生のために住民、関係者、みんな  
で考える機会を設ける
- 町屋の保全
- 景観に関して事業者と話し合う
- 若者が住みやすい環境で活発化

#### ■ ゴミ問題・住民と商業者と観光客の共存

- ゴミ問題等に対応するため、組合等の事業者組織をつくる
- 商業者と住民がコミュニケーションできる  
場を設けて、共存していく
- 私有地だとわかる表示をする
- 電柱の地中化の際に町中で検討されていた  
ものに立ち返る
- 観光客のマナーへの対応とルール、仕組み  
づくり（ゴミ捨て、歩きたばこ、車の通行、  
民地への進入等）
- 本町に集中しすぎている観光客の分散化

#### ■ 受入環境整備の促進

- 安全な歩道の整備、トイレの整備、外国語  
に対応した多言語案内の対応
- 宿泊方法の多様性を
- 街を回る順番の工夫で、客の流れを整える

#### ■ 経済効果を生み出す仕組みづくり

- 消費を促すお土産物について、みんなで開  
発できる仕組みづくり（助成金での支援、  
ワークショップでの考える場など）
- 犬山ならではの観光資源を活用した体験プ  
ログラムの充実（農業の観光資源化等）
- 夜も食事が出来る場所の提供や、城下町全  
体でイベントの開催
- 起業したい方を支援し事業者が集まる街に

第2回まちづくり会議結果（2019年10月5日（土））

■意見交換① 深堀したい課題の選出

- ・各グループにて城下町地区の観光についての課題及び課題と考える理由を出し合い、その中から特に深堀したい課題を3つ選出。（各グループが選んだテーマは下表1参照）

表1

グループ名	課題内容	
	課題内容	整備
Aグループ	ゴミ問題 商業者と住民の共存	城下町らしさ
Bグループ	城下町の景観 経済効果	まちづくり・ハード整備 生活者と観光の共存
Cグループ		消費コンテンツが少ない ゴミの問題
Dグループ		新しい時代の犬山観光

■意見交換② 解決・改善のためのアイデア（提案）出し

- ・意見交換①で選出した特に深堀したい課題を解決・改善するためのアイデアを提示。（下表2参照）

表2

分類	課題（意見交換①） （括弧内はグループ名）	テーマとして選んだ理由 （意見交換①）	解決・改善策 （意見交換②）
住民・商業者・観光客の共存	ゴミ問題（A、C）	<p>テーマとして選んだ理由（意見交換①）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイ捨て、他店への持ちこみがある。クリーンキーパーであるため困っている。(A)</li> <li>・食べ歩きをするのでゴミ箱が無い為にポイ捨てをしていく人が多い。風などで民家にゴミが舞ってくる。タバコなどをすうと、それも捨てていくため危ない。(C)</li> </ul>	<p>解決・改善策（意見交換②）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食べ歩きにルールをつくる</li> <li>ゴミの出ない食べ方をすすめる</li> <li>座って食べる席を増やす</li> <li>マナーアップ</li> <li>ゴミ集めのルールをつくる</li> <li>住民のゴミ回収の時刻変更</li> <li>組合を作ってゴミ集めの統一をはかる</li> <li>城下町商店の組合をつくる</li> <li>ゴミ箱を増やす（ゴミ箱を撤去する発想をやめる。）</li> <li>とことどころにゴミステーションを設ける</li> <li>みんなで回収する</li> <li>捨てたくなるゴミ箱を設置する（アンケートなど仕掛け付き）</li> <li>テイクアウトをしているお店が、グループでゴミ箱を見えるところにおいて管理する</li> <li>ラムネ瓶のようにゴミを返してチャージを受け取る</li> <li>一定の場所を置いて係の人が定期的に集める</li> <li>ゴミは持ち帰る</li> <li>エリア全体を禁煙にする</li> <li>広報</li> </ul>
	商業者と住民の共存（B）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内の人がどんどん減っているの、車山の存続なども難しくなってしまう。</li> <li>・店の出店ばかりで住んでいる人が少ない。</li> <li>・観光客の観光マナー・交通マナーのよびかけ</li> <li>・店の前の列が広がりすぎている（店舗側での列の整理不足）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本町に集中しすぎている。他にも良いところがたくさんあるため活用する。</li> <li>PR強化（名古屋にいるときこんなにいいところがいっぱいあるなんてなかなかった）</li> <li>商業者は自治会（町内）の行事に参加する、町内会も積極的に呼びかけをする</li> <li>TMOまちづくり会社で店舗を本町通以外でも積極的に開発する</li> <li>出店するにあたっての条件付け（場所ごと）</li> </ul>

分類	課題（意見交換①） （括弧内はグループ名）	テーマとして選んだ理由 （意見交換①）	解決・改善策 （意見交換②）
	<p>生活者と観光の共存 (C)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携が不十分。</li> <li>・住民の方にとって城下町の賑わいはデメリットしかない（住民の方から応援されない、誇りをもらえない街は、皆で同じ方向に行けない。）</li> <li>・本町通りに住居を構える人たちは、車を乗り入れられない。</li> <li>・一部地域への観光客の集中（駅⇄犬山城までに観光客が集口しすぎている。他の町内にも良い所があるので、そちらにも来客した人へ行く様にマップを作るなどしたらかうか。）</li> <li>・観光客の私有地への立ち入り（現に問題が顕在化している。）</li> <li>・交通渋滞について（城下町に車が多すぎて交通トラブルがおこっている。）</li> <li>・交通・駐車場問題と歩行者天国について（通行止めでもないのに、道路いっぱいになって歩いて歩くことに疑問がある。一方通行の逆走。）</li> <li>・非常に困っており、迷惑。</li> <li>・観光客が食べ歩き、敷地内にこぼす。（景観・衛生上問題）</li> <li>・交通安全（住民としてちよつと危ないなと思うことがある）</li> <li>・住んでいる人と商売している人の調和（どちらもよりよく（win-win）となるように。）</li> </ul>	<p>店舗で持ち帰りだけでなく、店内消費も。 一人当たりの商品提供時間を短縮（プロからの指導） エリアとしてのビジネス振興 観光ゾーンと住居ゾーンを分ける。城下町 13 町内すべて観光ゾーンは無理。 交通整理や案内においても F M などを活用する。 混雑状況を展開する。 私有地だと分る統一表示をする 景観に関して事業者と話し合う 背わり道路を作って家の裏側に駐車する ガイドブック・パンフレットにも記載する 他地域への誘導</p>
城下町らしさを守る	城下町らしさ (A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・城下町の古き良さが無くなりつつある</li> <li>・景観が美しくくない。（城下町らしくない。目立ったもの勝ちの考えがある。）</li> <li>・城下町の古き良さが無くなりつつある（以前からのお客様の意見が多い。落ち着いた城下町が好きで犬山に引越して来たから。）</li> </ul>	<p>常時清掃スタッフ（雇用創出） 観光客マナー向上の方策 車の交通ルールや仕組み作り 観光客の導線を誘導できるようにする 住民の不便をなくす 城下町に住人が住んでいることを理解した政策 住民の車の通行の安全を確保してほしい 住民参加型のチェック機関の創設 住民と商売する人とのコミュニケーション 電住の地中化の際に町中で検討されていたものに立ち返る 環境問題の認識で捉える どのように犬山祭が運営されているか理解してもらおうようにする 文化発信の本屋（町の成り立ちや文化に関する） 観光客の導線を誘導できるようにする 町屋を壊さない店づくり 出来る限り町家を残す ふるカフエ系ハルさんで紹介された町屋など、駅でテレビ画面を流し情報発信する 観光客の願いや思いを受け止めつつ、ディスプレイに城下町らしさを出す。 におい、煙を出さない工夫をお店にしてもらう 洗濯物を干す場所を考える 景観条例の設定 路上駐車車の規制</p>

分類	課題（意見交換①） （括弧内はグループ名）	テーマとして選んだ理由 （意見交換①）	解決・改善策 （意見交換②）
	城下町の景観 (C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場に関して（城下町入り口（本町信号）にあり。城下街内にありすぎて雰囲気良くない（景観がよくない）。町内の駐車場も少ない。）</li> <li>・城下町の古い建物が壊れてきていて、新しい家々、町並みにそぐわない</li> <li>・城下町の景観がよくない（他の通りはお客も少なく人も歩いていない）</li> <li>・城下町の景観がよくない（他の通りはいいばい店があるにも関わらず、キッチンカーもあり変だと思ふ。）</li> <li>・全体をまとめて城下街らしくしたい（案内板が少なくどこにあるかわるうお客さんが多い。）</li> <li>・最低限の整備ができている。トイレ、休憩所、道路等。</li> <li>・英語の標識が少ない。（海外からの観光客が増えているから）</li> <li>・からくり館の解説の文字が小さく、読み方も難しく、大人でも読みづらそう。（外国人の人が来て何のことか分からず素通りだし、日本の人もよく分からず通っていた。分かったほうが、訪問しがいがあったと思う。（木曽川おんぼく等新しいものをいれてはどうか）</li> <li>・六山駅から城下町までがさびしい。駅前の歩道のコンクリート（レインガのような）が割れればなし、浮いている。（城下町に来た人にイメーダウンにならないか。）</li> </ul>	キッチンカーの規制 マナーアップ 会話 共感 景観地区を指定し、古いまち並みを大切にすればりの強い景観条例につくりかえる 景観に関して事業者さんと話し合う 城下町に住みながらお店を出す 城下町以外にもお店を出してマップで案内する 行政が駐車場誘致することをやめる 都市計画課が前面に出て（リーダーシップをとって）城下町再生に取り組む 行政と観光課、まとめていく全ての課と話し合う 各店でゴミの管理をする
受け入れ環境整備の促進	整備 (A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・城下町全体のまちづくりについて、市の具体的な計画が不明。</li> <li>・トイレは観光地の顔であるにも関わらず、トイレが少ない。</li> <li>・案内版、休憩所、トイレの整備（古いものもあり、不十分。）</li> <li>・道がせまく危ない（毎日不自由に感じていることと、城下町でもひやんとする事がある。）</li> <li>・夜、食事ができる所がない。（どのお店も 4：30～5：00 に閉まっている）夜の城下町も風情有る。</li> </ul>	英語等外国語での標識・道案内 サイン どこよりもキレイなトイレ 城下町の通りは歩行者天国へ 歩道の修理点検（半年ごと） 駅⇄城下町の歩道整備 安全な歩道 屋限付休憩所 点在するコインパーキング 時々警察に取り締まってもらう 桜 観光を産業化する整備 納税 スピード感 計画づくり トイレを各所に設置する ニュースになるような施設・設備を造る。有料でも可。 城下町の観光案内所など休憩所として利用できそうな場所を分りやすくする ガードマン等の配置（真ん中にもおく） 総がまえの城下町全体図を主要箇所に立てる 城下町の特性を配感して、特別な防災計画を進める 特産品を使ってお土産を作る人へ助成を行う 夏・冬にもイベント事を開催
経済効果を生み出す仕組みづくり	消費コンテンツが少ない (B)		

分類	課題 (意見交換①) (括弧内はグループ名)	テーマとして選んだ理由 (意見交換①)	解決・改善策 (意見交換②)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>下本町がにぎやかになると良い。(南側に住んでいるが所々魅力的なのにさびしい。堀部邸、先聖寺などもとても魅力がある。)</li> <li>繁忙期と閑散期の観光客数の差が大きい。(自分の生活にかかわる事だから)</li> <li>夜遊ぶ場所がない(ホテルができて、夜遊ぶところがなければ、ホテルに泊まる意味がない(動機がうまれない))。</li> <li>50～60 人入れるレストランがない(滞在時間が短い。消費が少ない。)</li> <li>おもみやげ品不足(インスタ映えにこだわりすぎ。年配者に人気の商品の開発。)</li> <li>経済効果(波及効果を含む)が読めない。</li> <li>本当に観光産業は必要か(不要と思う。)</li> <li>横・他へのつながり(滞在時間が長くなる。落とすお金が増える。魅力が増す。)</li> </ul>	<p>夏はビアガーデンイベントを城下町全体で開催</p> <p>個人経営者では難しいため専門業者を活用する。</p> <p>本通り以外にあるお店の利用を促す(犬山高校近くの松野屋(バス可)、ことぶき家)</p> <p>大人数の当日利用ができる店</p>
	経済効果 (D)		<p>まち歩き地図の設置場所拡大</p> <p>観光のマップを広域に(次に来訪した際に行く場所を見つけてもらえるように)</p> <p>多言語のインプオメーション(英語以外)</p> <p>宿泊施設のリニューアル、温泉の掘削</p> <p>他の施設への移動手段を分りやすくする、またはつくる。</p> <p>民間主導で組合を作り犬山市の観光を統一的に管理する</p> <p>資金はPF方式で調達を検討</p> <p>市内の人が商売をする(できる)とよい</p> <p>観光の現状を把握(統計的数値)</p> <p>雇用を生み出す事業展開</p> <p>現状の把握。どれだけ経済効果があるか。</p>
新しい犬山観光	新しい時代の犬山観光 (D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい誘客装置の発想が次始している</li> <li>体験型の観光資源(文化観光資源の活用で名産品や物産にスポット)</li> <li>観光のインフォメーション化(統一性・言語)(文化的な側面も観光のポイントとしたいことと、リピーターの増加。)</li> <li>観光の本質「生活文化」の発信が無い</li> </ul>	<p>体験型プログラムと宿泊のセット商品造成</p> <p>チャレンジしやすい仕組みづくり(起業したい人が週一でお店を出せる場など)</p> <p>宿泊方法の多様性を創出(ホテル以外)</p> <p>特産品の掘り出し</p> <p>農商工連携。農業の六次化等地域の特性を生かす発想。</p> <p>犬山として農産物のPR(個人・JAでなく)</p> <p>あまり知られていない観光資源を知ってもらおうきっかけづくり</p> <p>ジビエの活用</p> <p>海外へ向けたインフォメーションガイドの掲載</p> <p>自然の四季の景観の新しい視点・発見</p>
その他	しみんてい前の信号 (A)  渋滞・逆走 (A) リピーターが飽きている (A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>警備がない日はほぼ守られていない。いる日は観光客がムツとしていたり、「何でこんなところに・・・」と聞こえてくる。ほぼ毎日通っていて気になるから。</li> <li>車と人がお互い自分優先だと思っていて危険</li> <li>リピーターの割合が年々増えています。2度目、3度目も楽しんでもらう工夫が必要。</li> </ul>	

分類	課題 (意見交換①) (括弧内はグループ名)	テーマとして選んだ理由 (意見交換①)	解決・改善策 (意見交換②)
	宿泊客が増えると良い (A)	・近場の人が多い (お金を使ってくれない)	
	他エリアとの連携 (A)	・観光の広域化	
	犬山城の階段を新しくしたのはいいがいまいちになった。(A)	・城好きの人がリピーターになってくれないのではないか。	
	トイレ不足 (C)	・福祉トイレが観光客に対して少なすぎる。(福祉トイレはおむつ交換や高齢者も使用する)	
	事業者同士のつながりがない (C)	・観光まちづくりには必要。改善していくには、組織化が必要では。	
	城下町のバリアフリー化 (C)	・観光を産業のメインにするには、バリアフリー化無しでは進まない	
	車と人がどうやって安全に通行するか (D)	・実際に通ると危険を感じる。	
	夜は閑散としている (D)	・自分自身が楽しみたい。	

※深堀したい課題として選出されなかった課題はその他に記載。解決・改善策は話し合っていないためなし。

【参考】属性別の重要と思う課題 (参加者アンケート「(4) ③貴方にとって最も重要な課題は何でしたか? (3つまで回答)」の結果を属性別(年代別、居住地別)に分析 (n=13))

【年代別】※20代の回答なし、括弧内は回答数。一票のものは回答数記載なし。

■10代 (n=1)

交通整理などの環境づくり/お店と住人との共存/犬山に住む人を増やす

■30代 (n=1)

お土産不足/住民と商人の語り場不足/繁忙期と閑散期の観光客の差が大きい

■40代 (n=1)

交通の安全対策としくみづくり/リピーターしてもらえない観光資源の活用

■50代 (n=4)

ゴミ問題 (2) /観光地としての城下町の今後/他の観光資源との連携/城下町らしさは。古い町並を残すには。/城下町景観/暮らしと観光/暮らしやすさ /歩行者天国について/交通他

■60代 (n=1)

城下町の景観をつくり直す

■70代 (n=3)

経済効果/観光公害/渋滞時間/案内図、案内板の整備/新しい観光政策の展開

【居住地別】

■城下町 (n=6)

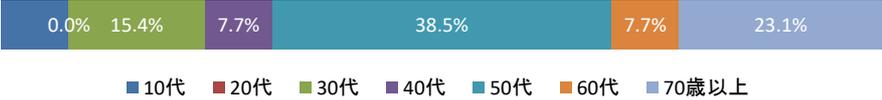
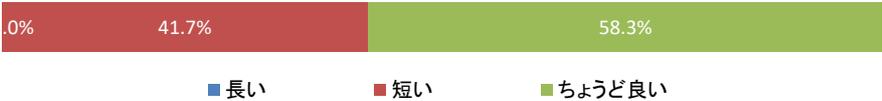
ゴミ問題 (3) /交通整理などの環境づくり/交通の安全対策としくみづくり/歩行者天国について。交通他/渋滞/暮らしと観光/お店と住人との共存/暮らしやすさ/城下町らしさは。古い町並を残すには。/景観/城下町景観 /犬山に住む人を増やす/リピーターしてもらえない観光資源の活用

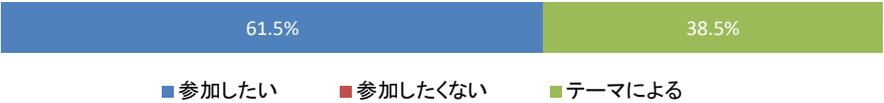
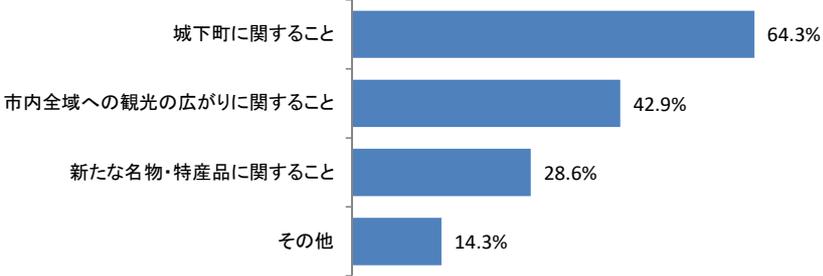
■城下町以外 (n=7)

経済効果/育ったまち犬山がうるおに/観光公害/観光地としての城下町の今後/住民と商人の語り場不足/渋滞時間/他の観光資源との連携/キッチンカーの規制、城下町の住所。町屋風になり城下町にマッチしますように。/城下町の景観をつくり直す/お土産不足/繁忙期と閑散期の観光客の差が大きい/案内図、案内板の整備/観光客のリピーターが多くなりますように/新しい観光政策の展開



## 第2回 観光まちづくり会議 参加者アンケート結果

<p>(1) 性別</p>	 <p>■ 男性 ■ 女性</p>
<p>(2) 年齢</p>	 <p>■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70歳以上</p>
<p>(3) お住まいもしくは通勤・通学場所は</p>	 <p>■ 城下町 ■ 城下町以外</p> <p>(参考回答)</p> <p>1 城下町の町内名：本町（2）／中本町（2）／下本町</p> <p>2 城下町以外の地区名：丸山／蝶ヶ坪／善師野／美濃加茂／五郎丸／内田</p>
<p>(4) 第2回観光まちづくり会議について</p>	
<p>① 時間（長さ）設定</p>	 <p>■ 長い ■ 短い ■ ちょうど良い</p> <p>(自由回答)</p> <p>・意見がだしきれない／・グループで話し合う時間が短かった／・意見が言えない／・時間を気にすると言いたい事が言えなくなるので時間は気にしなくてよい／・十分に意見交換ができていない</p>
<p>② 課題の深堀について</p>	 <p>■ しっかりと意見交換ができた ■ もっと語り合いたかった ■ その他</p>
<p>③ 貴方にとって最も重要だった課題は何でしたか？</p>	<p>(自由回答)</p> <p>・交通整理などの環境づくり／・経済効果／・観光地としての城下町の今後／・交通の安全対策としくみづくり／・育ったまち犬山がうるおいますように／・城下町らしさとは。古い町並を残すには。</p> <p>・ゴミ／・お土産不品／・城下町の景観をつくり直す／・城下町景観／・渋滞時間／・暮らしやすさ／・案内図、案内板の整備／・お店と住人との共存／・観光公害／・他の観光資源との連携／・リピートしてもらえぬ観光資源の活用／・観光客のリピーターが多くなりますように／・ゴミ問題／・渋滞／・住民と商人の語り場不足／・ゴミ問題／・犬山に住む人を増やす・新しい観光政策の展開・キッチンカーの規制、城下町の住所←町屋風になり城下町にマッチしますように／・暮らしと観光／・景観／・繁</p>

	忙期と閑散期の観光客の差が大きい／・歩行者天国について。交通他
④ 持続可能な観光地として必要なことは何だと思えますか？	<p>(自由回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光地に住む人との折り合いづくり／・犬山の自然を生かした観光資源の開発／・住民と出店者、コミュニケーション、市民と行政／・暮らしとの共存、コミュニケーション(町の人と事業者)</li> <li>・犬山広域で観光客を呼べるようにする。城、城下町、善師野の農業、田口洞のホテルなどなど</li> <li>・犬山らしさを見つける／・住民の満足／・本物の価値ある観光資源を守る策を／・城下町景観を見直してほしい／・消費／・地域住民に理解を得る／・犬山城下町全体のまちづくり計画をつくるべき</li> </ul>
(5) 第3回以降の観光まちづくり会議について	
① 第3回以降の観光まちづくり会議について	 <p>■ 参加したい ■ 参加したくない ■ テーマによる</p> <p>(自由回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山に住んでいるいろいろな方の考えや課題意識が聞ける／・まちづくりに関わりたい</li> </ul>
② どのようなテーマに関心がありますか(語り合いたいテーマ) ※複数選択可	 <p>(自由回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山の自然を生かした観光資源の開発／・キッチンカーの規制</li> </ul>
(5) その他、犬山の観光についての意見・提案を自由に記入してください。	
<p>(自由回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年配の人が多いいいか、若いと意見が出しづらい。</li> <li>・そうじゃないと思っても時間がなく言えないことが多かった。</li> <li>・考える場として、ファシリテートしてほしい。</li> <li>・住民、事業者、立場の違う方の意見を伺うことができ参考になりました。</li> <li>・いろいろな立場の人がいるけど他の人の意見も聞いてほしい。苦情もありですか？</li> <li>・行政に対する要望が多かった。事業組合を作るのが急がれる。</li> <li>・関係者の職員も来て学習したらよいと思う。</li> <li>・住んでいる人の全員と市(観光課)との意見交換が必要。</li> <li>・言い足りない。運営がいまいち。</li> <li>・テーマはほぼ決まってきたので、テーマごとの討論をするとよい。関係町内会役員等の参加を呼びかける必要がある。</li> </ul>	

## 観光まちづくり会議（第3回）

第3回テーマ：「観光を市内全域に広げるには？」

日時：11月16日（土）19:00～21:10

場所：市役所205会議室

発行日：令和元年12月7日（第3号）



### はじめに

■ 10月に開いた「観光まちづくり会議」（通称：「まち会」と呼んでいます！）に引き続き、第3回まち会を11月16日（土）に開催しました。

■ 今回は、第1回のまち会で、皆さんと課題共有した、「城下町エリア以外への観光客の誘導」について、課題を改善する方策について話し合いをすることを目的に開催しました。

■ 参加者は、市民の皆さん、観光関連事業者、まちづくり団体の皆さん、職員、事務局スタッフを含めた計32名でした。

■ 今回もワークショップ形式で意見交換をしました。テーマは「城下町（本町通り）以外へ誘導するアイデア（提案）を考える」の1つです。

■ 4つのテーブルに分かれ、各自が考えるアイデアを出し合い、その内容について皆さんで意見交換（対話）しました。



■ このまち会は、業者の方、地域住民の方、まちづくり団体の方々など、観光に関わる方が集い、「地域の課題」や「これからの犬山観光のあるべき姿」を共に考え、共有し、前向きな改善の為に「実践」までを目指す「場」と位置付けています！

### プログラム

- 開会あいさつ
- これまでの（第1回を中心に）の振り返り
- グループ分け ● 自己紹介
- 意見交換  
「城下町（本町通り）以外へ誘導するアイデア（提案）を考える」
- 本日のまとめ
- 閉会あいさつ

### ワークショップの様子

■ 第1回から連続して参加、今回が初めての方、そしてお住まいの地域も様々な方に集まっていただきました。対話の中で、犬山市全域には本当に多くの魅力が溢れていることを共有した上で、「城下町以外への誘導」に関し積極的な意見が出されました。

■ 具体的には、第1回で出された「犬山市の課題」を踏まえ、「どうしたら本町通りから市域全体へ観光客を誘導できるか」についてアイデア(提案)を自由に考え、意見交換をしました。その一部を紹介します。



## 発表

- グループ内での意見交換の後、各テーブルで話し合った内容を参加者全体で共有しました。発表された意見の一部を紹介します。



## 意見交換 城下町（本町通り）以外へ誘導するアイデアを考える

各グループの主な提案(まとめ)です！

### ■Aグループ

- ・移動手段の確保
- ・案内マップの充実
- ・テーマ別観光の充実
- ・スタンプラリー活用
- ・犬山を知る・学ぶ仕組みづくり

等

### ■Bグループ

- ・マーケティングによる施策の打ち出し
- ・分散化の方策検討
- ・移動しやすさの工夫
- ・具体的なコンテンツの磨き上げ・充実

等

### ■Cグループ

- ・地域資源の見直し活用（自然景観、俳句文化）
- ・移動手段の充実（自転車、バス、タクシー）
- ・体験メニューの充実
- ・地元住民との対話と連携 等

### ■Dグループ

- ・城下町以外を案内できる人材の確保
- ・移動手段の充実
- ・地域資源の活用
- ・歴史文化の活用（茶会・俳句大会） 等



全体としての意見・提案のまとめです(内容別)

### ■移動しやすい環境整備

二次交通（バス、タクシー、サイクリング等）の整備／移動しやすい道路等のハード整備／案内マップの充実 等

### ■資源の活用・磨き上げ

自然景観・歴史・文化（俳句・茶会など）の魅力的な資源の活用・磨き上げ／体験プログラム創出・活用(市内各地で実施)

### ■巡りたくなる仕掛け

スタンプラリーの実施(観光名所間で実施、駅で実施)／歩いて回ることができる環境づくり／周遊の促進(寺社めぐり、ため池ツアー(入鹿池等)、自然景観の観光)／ 等

### ■認知度の向上

対外的PR／市民が知り発信してもらう仕掛け（体験、学びの場等）／案内できる人材の育成 等

### ■マーケティング・分析

来訪客の動向把握 等

### ■対話と協力体制構築

住民と行政・事業者が対話し理解を得る仕組み等

## おわりに

- 今後のスケジュールを発表しました！

➤第4回：12月7日（土）19:00～

場所：市役所205会議室

➤第5回：年明け（未定）

■第4回のテーマは、第2回で取り上げた「**城下町地区の課題**」について、再び取り上げます。観光客の増加に伴う住民生活への影響をふまえ、持続可能な観光地として発展する方策を、皆さんと楽しく真剣に対話していきたいと思っております！

### ■発行・連絡先

犬山市観光交流課（担当：小池）

TEL：0568-44-0342

MAIL：[040500@city.inuyama.lg.jp](mailto:040500@city.inuyama.lg.jp)

解決・改善のためのアイデア（提案）を考える

No.	グループ名	テーマ	内容
1	A	スタンプラリー	名鉄電車駅利用 犬山口→本町→木曾川畔→犬山遊園駅 歩いて巡る
2	A	スタンプラリー	犬山の駅を巡るツアー ・スタンプ ・歴史（昔の写真）の掲示
3	A	スタンプラリー	観光名所でスタンプラリーをする
4	A	スタンプラリー	町内めぐりをする
5	A	スタンプラリー	市内でスタンプラリーを
6	A	スタンプラリー	町内めぐり 犬山祭、山蔵開放 どんでん館にて粗品進呈
7	A	スタンプラリー	城東等の芋煮会、歩け歩け運動等参加ツアー！
8	A	スタンプラリー	魅力の紹介が必要
9	A	観光	小牧長久手の戦の風を感じるツアー
10	A	観光	犬山城～羽黒城趾等、城めぐり
11	A	観光	外国人向けもつけ足して ・外でバーベキューなどできるようなところ ・公園 ・寺 外国語でも表記
12	A	観光	・桜ツアー ・紅葉ツアー 自然観光、四季で（1年で4回のツアー）
13	A	観光	・川、用水 ・入鹿池 ・木津用水などの用水ができた歴史を知るツアー
14	A	観光	羽黒 竹で遊ぼう・食べようツアー ・竹で五目ごはん ・竹で遊ぶ、作る
15	A	観光	城東、螢を学ぼうツアー
16	A	観光	入鹿切れの痕跡を巡る 入鹿池→池野→羽黒→大口町
17	A	観光	ため池ツアー ・入鹿池 ・中島池 ・新池
18	A	観光	寺をめぐる
19	A	観光	入鹿池の場合宣伝する。生誕の歴史をNHKプロジェクトXのような番組で流す。
20	A	観光	木戸口を巡る
21	A	観光	説明が必要
22	A	観光	寺・社めぐり ・寂光院 ・瑞泉寺 ・羽黒光善寺 ・楽田大縣神社
23	A	観光	里山学研究所（小中学生対象、大人も可）から五条川、田口洞川 犬山の里山の生き物をしらべようツアー

解決・改善のためのアイデア（提案）を考える

No.	グループ名	テーマ	内容
24	A	観光	「詩となることばとかたち展」の開催 地方の観光のメインとなるところを行う。例えば桃太郎
25	A	観光	スポーツで呼ぶ ・自転車 ・マラソン
26	A	観光	入鹿村を知ってもらって入鹿池をしみじみ見つめるツアー
27	A	観光	古墳めぐり ・東之宮、妙感寺（犬山） ・高橋（羽黒） ・青塚（楽田）
28	A	観光	遺跡めぐり
29	A	観光	レプリカをつくる
30	A	案内マップ充実	お祭りマップ
31	A	案内マップ充実	犬山観光体験マップ（ジャンル別に）
32	A	案内マップ充実	観光マップで誘導する
33	A	案内マップ充実	市内のうまいものマップ
34	A	案内マップ充実	散策マップで本町通り以外のところへの誘導。例えば空屋対策とし
35	A	移動手段	各観光名所をシャトルバスで結ぶ
36	A	移動手段	レンタサイクル
37	A	移動手段	道路の安全が必要
38	A	移動手段	大きい駐車場を郊外に作る
39	A	移動手段	案内板が少なすぎる
40	A	その他	市役所に掲示してツアーを宣伝
41	A	その他	市民一人一人が全員まちづくりボランティアをする！（あみ出してもよい。無理な人は口コミも可。）
42	A	学習	犬山の秘密！プラタモリならぬプラたくろ〜で宣伝
43	A	学習	小中学校の総合の時間でまちづくりの勉強をどこかの学年でもらう。小中学生に犬山のこともっと知ってもらおう。
44	B	手法・考え方	観光客をそもそも増やす理由づけを勉強する機会が必要。観光→産業にならなければならず公害になってはNG
45	B	手法・考え方	犬山城来り人 マーケティングされてるかによってかわる
46	B	手法・考え方	他の城下町を分析
47	B	手法・考え方	それぞれ住んでる町の人が良い所を選んだ方が良いのではないのでしょうか。 ・本町通り以外も同じ現象が起こり得る 受け入れ態勢が確立できているところへ流し込まないと、結果、城下町と同様の公害化になる
48	B	どのように誘導？分散化？	「行きたくない」訳ではなく「知らない」だけ
49	B	どのように誘導？分散化？	本町通りに来たお客様に、他地域の魅力を伝える
50	B	どのように誘導？分散化？	犬山の美しい景色等の写真を本町通りのお店で展示する
51	B	どのように誘導？分散化？	観光を1日で考えるのではなく、次回は別の場所へ行ってみたくなるように、情報発信する。
52	B	どのように誘導？分散化？	乗り合いタクシーで移動しやすくする
53	B	どのように誘導？分散化？	公共交通のフル活用を。コミュニティバスの1日運行化。定期化、毎日。住民にも配慮が必要。
54	B	どのように誘導？分散化？	シェアサイクル
55	B	どのように誘導？分散化？	今井のます釣り場までの道の整備
56	B	どのように誘導？分散化？	観光拠点の魅力化（整備）
57	B	どのように誘導？分散化？	〇〇巡りをつくる。（周遊プログラム）
58	B	どのように誘導？分散化？	各種のコンテンツを有機的につなげる

解決・改善のためのアイデア（提案）を考える

No.	グループ名	テーマ	内容
59	B	具体コンテンツ	体験場
60	B	具体コンテンツ	他の史跡の魅力作り
61	B	具体コンテンツ	自然を使った観光
62	B	具体コンテンツ	農業観光アグリ
63	B	具体コンテンツ	茶席めぐり
64	B	具体コンテンツ	旧野猿公苑の整備
65	B	具体コンテンツ	桃太郎公園の桜の整備
66	B	具体コンテンツ	温泉とグルメのセット
67	B	具体コンテンツ	栗栖の竹林整備
68	B	具体コンテンツ	中島池のPR、整備
69	B	具体コンテンツ	桜ボランティアの活用
70	B	具体コンテンツ	文学の句碑めぐりウォーキング
71	B	具体コンテンツ	ライン下り復活
72	B	具体コンテンツ	善光寺の桜
73	B	具体コンテンツ	明治村の活用、入鹿池とセット
74	B	具体コンテンツ	世界かんがい施設遺産入鹿池の活用
75	B	具体コンテンツ	食事巡り（犬山名産地）
76	B	具体コンテンツ	犬山の生んだ俳人内藤丈草の史跡を訪ねて
77	B	具体策	城下町の規制マナーを守らせる
78	B	具体策	販売方法を工夫する
79	B	具体策	消費税率の違いの利用
80	C	俳句を活かす	俳句による町づくり
81	C	俳句を活かす	句碑の道（尾張富士）のハイキングコースを作る
82	C	俳句を活かす	観光俳句 犬山城、明治村（如庵）の活性化
83	C	俳句を活かす	鈴木しず子顕彰会の（大学俳句大会）PR
84	C	俳句を活かす	内藤丈草のPR（丈草しのぶ会25年目）
85	C	自然を活かす	栗栖地区の魅力高める
86	C	自然を活かす	（山歩きなど）自然を生かしていく観光まちづくり
87	C	自然を活かす	自然歩道の整備（栗栖）
88	C	にじみ出す（城下町の外の地域	下本町は新しい魅力が生まれつつある（ファッション・飲食）
89	C	にじみ出す（城下町の外の地域 へ）	魚新通りを文化の香りあふれる高付価なストリートに（マント ヴァーナ～奥村邸）
90	C	にじみ出す（城下町の外の地域	木曾川河畔の魅力を高める（遊覧船・うかい）
91	C	にじみ出す（城下町の外の地域	河畔にすてきなお店を
92	C	にじみ出す（城下町の外の地域	鵜飼の説明、回数を増やす。犬山ならではのステキな文化
93	C	池野	入鹿池つりツアー
94	C	池野	入鹿池を観光地としてさらに輝かせる
95	C	池野	明治村を外国人に向けPR！！
96	C	子ども世代に	スポーツとかいろんな分野の子供を育成して犬山の名を知ってもら
97	C	大河ドラマ！！	NHK大河ドラマ
98	C	お茶会！！	お茶会とかを本町通り以外、いろんな所で行うと良い。
99	C	空き家で宿泊！！	市内全域の空き家を利用した民泊
100	C	地元住民との対話と協力。いっ しょにやろう！！	地元住民と十分に話し合い理解を得る ・協力 ・ボランティア
101	C	地元住民との対話と協力。いっ しょにやろう！！	本町通りは車が通りにくいので専用道路があると良い
102	C	体験できるメニュー	体験メニューを各地でつくと各地が盛り上がるのでは
103	C	体験できるメニュー	陶芸体験の間口をもう少し入りやすくしたらどうでしょう

解決・改善のためのアイデア（提案）を考える

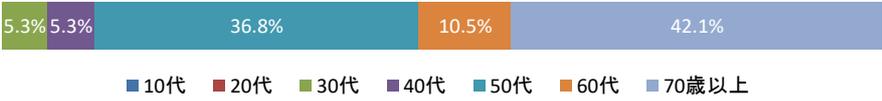
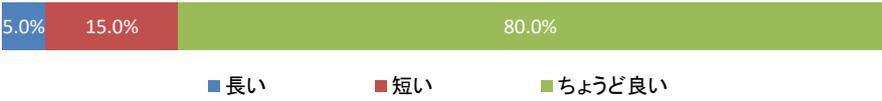
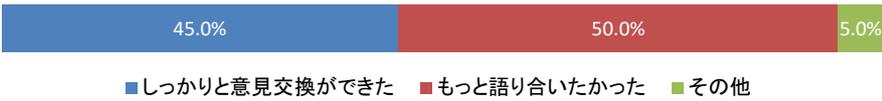
No.	グループ名	テーマ	内容
104	C	体験できるメニュー	城下町（本町通り）以外の待ち歩きめぐり ボランティア ・寺内町 ・加治屋町
105	C	体験できるメニュー	BBQでつなげてPR ・今井 ・栗栖 ・ローレライビール)
106	C	体験できるメニュー	モンキーセンターは素晴らしい所、学べるツアーの開催など
107	C	体験できるメニュー	脱出ゲームなどイベントの開催
108	C	体験できるメニュー	お菓子の城、サントリー、など工場見学ツアー
109	C	体験できるメニュー	どんでん館、資料館、からくり館来店客向け各町内の方の講話
110	C	移動の手段など	城下町周辺以外の地区に民泊施設を設営し、コミュバスで往来可能にする。 コミュバスの、路線・本数、拡充
111	C	移動の手段など	大型バスが駐車可能な飲食店の整備
112	C	移動の手段など	お城や駅を発着とした青塚古墳や桃太郎神社等の定期的な観光バス 観光案内所、協力のもと
113	C	手法を工夫する	宣伝時はどうするのか
114	C	手法を工夫する	観光マップに記載された施設でスタンプラリー→全て物と景品もら
115	C	手法を工夫する	民間資金の活用は可能か
116	D	場	呉服座
117	D	場	イベント会場として
118	D	場	城下町に市内案内
119	D	その他	出店・改装の補助金の出さ地域が少ない
120	D	その他	文化活動を知る街を観光客が知らない
121	D	その他	市内全域ってどこへ？
122	D	その他	歴史を語るガイド、機会知る ・東宮古墳
123	D	その他	犬山城下町、まち歩き指南書があるのに一箇所しかもらう場所がな
124	D	その他	人力車の案内も、一部に偏りがちでは？
125	D	その他	城下町でない地域へ案内する・できる人材がいない
126	D	その他	行きたくなる場所、あるけど知られていない
127	D	足	移動手段 ・レンタサイクル ・コミュニティバス見直し ・タクシー（乗り合い）
128	D	足	最低限のインフラ整備（アクセスビリティの改善）
129	D	足	コミュニティバスに観光ルート案内があるのにチラシをもらえない
130	D	足	コミバス土日のみ
131	D	足	足がない
132	D	足	酒が飲みづらい、飲むと帰れない
133	D	足	目的地が費用を出す
134	D	足	コミュニティバスの最終便が早すぎる
135	D	足	バス利用での買物は不便
136	D	地域資源	資源開発、何を？どこで？誰が？
137	D	地域資源	そのムラ、そのマチが誇れるものを探る
138	D	地域資源	自然資源の再発見と開発
139	D	地域資源	京都大学をもっとアピール。子どもを育てる。
140	D	地域資源	おいしいごはん、それを目的に足を運ぶ。
141	D	地域資源	日常の暮らし。衣・食・住の、見直し・気づき

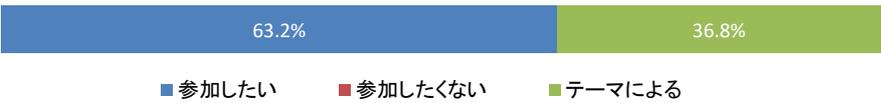
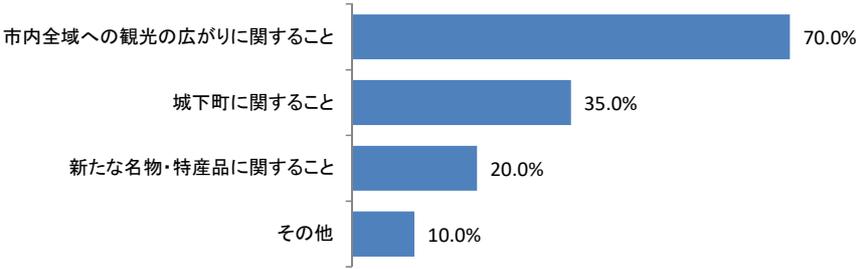
解決・改善のためのアイデア（提案）を考える

No.	グループ名	テーマ	内容
142	D	地域資源	城下町への観光客が寄りたくなるスポット。体験メニューを個人でつくる
143	D	地域資源	体験の為の機会・場所を作る
144	D	茶会で・俳句大会で	城下町で（城前広場）野点の茶会
145	D	茶会で・俳句大会で	茶会で、市内の店の和菓子を使う
146	D	茶会で・俳句大会で	茶会で提供された茶菓子の店を巡る案内（城下町以外の）
147	D	茶会で・俳句大会で	茶会で使用された茶器（犬山焼）を巡るコース、犬山焼作り体験
148	D	茶会で・俳句大会で	TV取材など城下町がとりあげられやすい
149	D	観光客を誘致	松尾芭蕉の門人、内藤丈草を観光資源に
150	D	観光客を誘致	内藤丈草を偲ぶ会を起爆剤→高校生の俳句大会（全国から）
151	D	観光客を誘致	全国から俳句愛好家を呼び込む→観光につなげる
152	D	観光客を誘致	俳句（内藤丈草）の全国発信。市内には内藤丈草の句碑がある（複数）→巡る
153	D	観光客を誘致	内藤丈草の句碑 ・犬山城入口 ・外町先聖寺 ・寺内町西蓮寺 ・尾張富士浅間神社
154	D	観光客を誘致	犬山市ホームページ暮らしの魅力キラリ★「本物の歴史・文化がいっぱい」→観光につなげる
155	D	犬山観光の魅力 → 本物の歴史・文化	犬山城下町に文化（伝統）の香りがうすい→城下町で茶会・俳句を



### 第3回 観光まちづくり会議 参加者アンケート結果

<p>(1) 性別</p>	 <p>■ 男性 ■ 女性</p>
<p>(2) 年齢</p>	 <p>■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70歳以上</p>
<p>(3) 住まいもしくは 通勤・通学場所</p>	 <p>■ 城下町 ■ 城下町以外</p> <p>(参考) ※括弧内は回答数。1票</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・城下町の町内名：本町／内田</li> <li>・城下町以外の地区名：羽黒（4）栗栖（2）／五郎丸（2）／丸山（2）／内田／城東／蝶ヶ坪／日の出／前田／薬師町／鶴沼（各務原）</li> </ul>
<p>(4) 第3回観光まちづくり会議について</p>	
<p>① 時間（長さ）設定</p>	 <p>■ 長い ■ 短い ■ ちょうど良い</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマについてのメンバーの共通認識が薄い／・話がまとまらない／・開始時間／・もっと色々な話をじっくりしたかった</li> </ul>
<p>② 意見交換全般について</p>	 <p>■ しっかりと意見交換ができた ■ もっと語り合いたかった ■ その他</p>
<p>③ 観光を市内全域に 広げるためのアイ デアについて</p>	<p>(自由回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大河ドラマ／・自然資源開発計画／・地区の生活文化の発掘／・体験ステージのプログラム(コンテンツ)開発／・茶会／・内藤丈草をPRする／・俳句大会／・スタンプラリー／・空き家利用の民泊／・大型バス駐車場の整備／・コミュバスの活用／・バスなど／・木戸めぐり／・寺めぐり／・街中俳句めぐり／・シャトルバス／・観光名所めぐり／・入鹿池用水川（の言われ）ツアー／・自然のため池ツアー／・テーマ別のシャトルバスの運用／・こだわり観光／・どこへ広げたいのかをもう少し深掘りした方が良い／・そこまでの交通手段、レンタサイクル、コミュバス、乗合タクシー／・ガイド、案内する人、紹介する看板など／・俳句会／・市民、業者含めた観光に関しての勉強会開催／・遺跡めぐり／・目的別スタンプラリー／・自然体験プログラム／・犬山市内の文学関係の跡地めぐり／・コミュニティバスを土・日・祝日も走らせる／・グルメ関係の巡回コースをつくる／・移動手段／・地区別で考える／・農業とコラボ／・文化、芸術とコラ</li> </ul>

	ポ／・地場産業を利用										
④ 他の参加者のアイデア（提案）について	<p>（自由回答）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各テーマごとのマップ作り／・文化的に集客／・俳句で町作り／・内藤文草を偲ぶ俳句大会への観光案内／・郊外に駐車場し、シャトルバスで廻遊／・いろいろな案内マップを作る／・古墳めぐりツアー、名鉄の駅を活かしたツアー、シャトルバスがいるかもというお話／・テーマ別のシャトルバスの運用、こだわり観光／・かわった場所での茶会／・俳句／・実際に城下町に住んでいる方の意見／・犬山の観光資源の発掘／・町中ではいろいろと問題が有ること</li> </ul>										
（５）第４回以降の観光まちづくり会議について											
① 参加希望	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>参加希望</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加したい</td> <td>63.2%</td> </tr> <tr> <td>参加したくない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>テーマによる</td> <td>36.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>（理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見届けたい／・楽しかったから／・自分の町だから／・犬山の観光に対する意見を聞きたい／・おもしろい人に会える／・他町でのイベント等、城下町に集中させない為または交通手段等</li> </ul>	参加希望	割合	参加したい	63.2%	参加したくない	0%	テーマによる	36.8%		
参加希望	割合										
参加したい	63.2%										
参加したくない	0%										
テーマによる	36.8%										
② 関心のあるテーマ（語り合いたいテーマ） ※複数選択可	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>関心のあるテーマ</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内全域への観光の広がりに関する事</td> <td>70.0%</td> </tr> <tr> <td>城下町に関する事</td> <td>35.0%</td> </tr> <tr> <td>新たな名物・特産品に関する事</td> <td>20.0%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>10.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>（その他回答）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なんでも OK／・観光資源</li> </ul>	関心のあるテーマ	割合	市内全域への観光の広がりに関する事	70.0%	城下町に関する事	35.0%	新たな名物・特産品に関する事	20.0%	その他	10.0%
関心のあるテーマ	割合										
市内全域への観光の広がりに関する事	70.0%										
城下町に関する事	35.0%										
新たな名物・特産品に関する事	20.0%										
その他	10.0%										
（６）その他、犬山の観光についての意見・提案											
<p>（自由回答）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・皆さん頑張って素晴らしい意見でした。</li> <li>・発表の時間の等充が欲しい。</li> <li>・地域によって様々な意見を聞くことが出来ました。</li> <li>・いろいろな意見があり楽しい。</li> <li>・犬山といけば「ナイスで犬山！」！しげさんのお話がとってもなるほどでした。犬山の歴史を市民がもっと知って、古墳めぐりなど犬山をめぐるといいです。外から観光客にも興味をもってもらえるように城東、羽黒、楽田等の辺りの歴史から犬山への愛を育むよう「ブラたくろう」「ブラタモリ」「ブラロンブー」がいる気がしました。</li> <li>・Aグループ参加者全員に犬山愛を感じた。</li> <li>・プレゼン時間が短かった。それぞれのGRPの発表時間がもう少し聞きたいです。</li> <li>・城下町に居住している方の苦勞が理解できた。</li> <li>・今までの第1回、第2回よりはよかった。</li> <li>・いろいろと話が出た。</li> </ul>											